

うしくサイエンスフェスタ

2008年2月2日(土)牛久市中央生涯学習センターにて、牛久市教育委員会・牛久市理数大好きモデル地域事業実行委員会主催「うしくサイエンスフェスタ2008」が開催されました。幼児から大人まで楽しめるいろいろな企画があり、「カップ大交流会」、「サイエンス・ラボ」、「サイエンスショー」が行われました。

この中の「みんなでチャレンジ!全部で20種類の科学実験教室 サイエンス・ラボ」にて、『ビーズ球で作る立体模型(展示と工作)』小野田啓子/聖徳中学校聖徳高等学校を担当しました。当日は、聖徳高校3年生の生徒7名もスタッフとして参加し、ビーズを使った30球と12球の立体模型の解説と制作を行いました。1回の製作時間を約30分として、交互に2種類の模型作りを行いました。大勢の方が熱心に模型作りに取り組みられました。ちょっと変わった立体模型を通して、空間図形に興味をもってもらえたら嬉しいと思います。準備した材料の袋は、109袋分なくなりました。



